

工事成績評定改善指標明示案

土木工事事例		〇〇〇〇工事		請負者	〇〇〇(株)	請負金額	25,000,000	円	
評定者			現行加点	改善指標事項				備考	
監督職員	1.施工体制 [4]	I.施工体制一般	0	□施工計画書の内容と施工方法が一致					
		II.配置技術者	0						
	2.施工状況 [15]	I.施工管理	0	□現場内での整理整頓	□建設副産物の処理・リサイクルが適切				
		II.工程管理	0						
		III.安全対策	2.5						
		IV.対外関係	1.0						
	3.出来形及び出来ばえ [9]	I.出来形	0	□出来形の測定基準に基づき実施(ばらつき80%以内)					
		II.品質	0						
	5.創意工夫 [7]	I.創意工夫	0						
	加減点合計			3.5					
[40%]	評価点(65±加減点合計)		68.5						
統括リーダー	2.施工状況 [5]	II.工程管理	0	□地元及び関係機関との調整に取り組み工事完成					
		III.安全対策	0						
	4.工事特性 [20]	II.品質	0						
	6.社会性等 [10]	I.創意工夫	0						
	加減点合計			0.0					
[20%]	評価点(65±加減点合計)		65.0						
検査職員	2.施工状況 [5]	I.施工管理	0	□施工計画書の内容と施工方法が一致					
	3.出来形及び出来ばえ [30]	I.出来形	0						
		II.品質	4.0						
		III.出来ばえ	0	□全体的な美観が良い(仕上がり具合)					
加減点合計			4.0						
[40%]	評価点(65±加減点合計)		69.0						
評定点計			68.0						
工事検査通知書 備考欄記載例			1. 施工計画書の内容と現場施工方法等が一致するよう計画し施工してください。						
			2. 出来形の測定が、所定の測定基準に基づき、ばらつきが概ね80%以内となるよう施工し管理してください。						
			3. 全体的な仕上がり具合を考慮して施工してください。						